

中央党校における李克強総理の報告

田中 修

はじめに

10月23日、李克強総理は中央党校において、当面の経済情勢と重点政策について報告を行った。本稿では、その概要を紹介する（新華網北京電 2015年10月23日）。

わが国の経済情勢を正確に認識するならば、「成績を得ることは容易ではなく、困難を低評価してはならない」と概括できよう。我々は、なお自信を確固として、困難を克服し堅塁を攻略しなければならない。

今年に入り、世界経済と貿易が低迷し、国際市場が動揺していることは、わが国により深い影響を及ぼしており、国内の深層矛盾が際立っていることと相乗効果を形成し、実体経済の困難が増大し、マクロ・コントロールが直面するジレンマが増大している。

党中央・国务院の堅固な指導の下、方向を定めたコントロールとタイミングを見計らったコントロールの強化を通じて、構造改革により構造調整を促進し、市場を安定化させる有効な措置を実施してきた。困難を積極的に解消し、安定を強固にするよう努力するのみならず、前進を不断に拡大した。経済運営は合理的区間を維持しており、予期に符合し、新たな動力エネルギーが急速に育まれ形成されており、雇用の拡大・所得の増加・環境の改善が大衆に実際の恩恵をもたらしている。

全国上下の共同努力と中国経済の巨大な潜在力が、各種困難に我々が打ち勝つという自信を増強させている。

発展はなお、中国の全ての問題を解決する基礎・カギである。わが国は世界第2の経済体であるが、1人当たりの水準は低順位に位置しており、なお裕福ではなく、決して歩みを停めてはならない。

経済の中高速成長を維持し、ミドル・ハイエンド（中高）水準に向けて邁進すること（2つの「中高」）は、経済成長の段階的特徴に基づくルールを遵守するのみならず、小康社会を全面的に実現するという目標と科学的発展を実現するための必然的選択でもある。

中高速成長を維持してこそ、財政・税収、企業利潤、個人所得が合理的に増えることを保証できるのであり、発展方式の転換・構造調整のために条件を創造できるのである。ミドル・ハイエンドに向けて産業を邁進させることにより、需要を拡大できるのみならず、供給を刷新でき、経済が持続的に成長する動力エネルギーを増強することになるのである。

安定成長と構造調整のバランスをしっかりと把握し、「2つの中高」の実現に努力しなければならない。

「2つの中高」の実現は多くの試練に直面しており、非常に困難な努力を払う必要がある。

①一方で、マクロ・コントロールの考え方・方式を引き続き刷新しなければならない

政策の的確性・柔軟性を高め、財政政策の余地が相対的にかなり大きいという優位性をうまく用いて、預金準備率引下げ・方向を定めた預金準備率引下げ・利下げ等の金融政策手段を合理的に運用し、経済の平穏な運営を維持し、リスクに適切に対応しこれを解消して、経済の基礎固め・安定化を促進しなければならない。

②他方、改革を全面的に深化させ、よりハイレベルの対外開放を推進しなければならない

政府と市場の関係をはっきり整理することを軸に、行政の簡素化・権限の下方委譲、開放と管理の結合、サービスの最適化を引き続き推進し、財政・税制、金融、国有企業等の重点分野の改革をより奥深く推進し、発展を制約する体制メカニズムの障害を打破しなければならない。

「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」と国際生産能力協力を軸に、開放型の経済新体制を構築し、対外貿易において「最適な輸出入」への転換を推進し、発展の新たな空間を開拓しなければならない。

当面の新旧動力エネルギー転換の接続期に際して、「2つの中高」を実現するには、大衆による起業・万人によるイノベーションと公共財・サービスを増やすという、「2つのエンジン」を作り上げる必要がある。

民生の足らざる部分を補い、新しいタイプの都市化を推進し、産業の改造・グレードアップ等の重点を際立たせ、有効な投資を拡大しなければならない。この方面で政府は「一人芝居」を演じず、社会（民間）資本と建設を共に担い、利益を共に享受する。

イノベーション駆動による発展戦略の実施を堅持し、「起業・イノベーション」を用いて人民大衆の尽きることのない創造力を奮い立たせ、わが国の人的資源の優位性をより好く発揮させ、起業・イノベーションの中で大企業と小型・零細企業の共同発展を推進し、伝統産業の改造と新興産業の振興を頭を並べて推し進め、サービス業の発展と製造業のグレードアップを相互に促進しなければならない。

「2つの中高」を実現する根本目的は、民生の改善である。

政府は、基本を保ち、最低ラインに責任をもつことにより力を入れ、同時に市場と社会のパワーを発揮させ、大衆の切実な利益に関わる雇用・教育・医療・バラック地区改造・社会保障等の各政策を確実にしっかり行い、パワーを集中して産業による貧困扶助・移民移転による貧困扶助をしっかり行うことにより、内需拡大・発展の取組みを民生優遇と協調させ相互に連動させて、人民生活の不断の改善を促進しなければならない。

改革・発展を推進するには、中央と地方の2つの積極性を十分動員し、不作為を断固として肅正し、政策の主動性・創造性を増強しなければならない。

我々は習近平同志を総書記とする党中央周囲に緊密に団結し、鋭意開拓し、奮発し進取の気概をもって、経済の中高速成長を促進し、ミドル・ハイエンド水準へと邁進して、小康社会の全面的実現のために、たゆまず努力しなければならない。

(10月28日記)